

ATS SERIES Microphone Table Stand Accessory

OVERVIEW

Audix ATS シリーズは、外部電源を必要としない LED インジケータ付きのプログラム可能な衝撃吸収型卓上マイクスタンドで、設置や配線のコストと手間を解消しています。

LED インジケータとオーディオスイッチング回路は、マイクロホンに供給されるのと同じファンタム電源で動作します。これにより、簡単な設置と信頼性の高い動作を実現しています。

ATS1、ARS1LX はトグルオン/オフ、PushToTalk、PushToMute の各マイク動作モードを、シンプルなディップスイッチで設定/変更することができます。

また、ローカットフィルターも搭載されており、ゴロゴロとした音やハムの原因となる低音域からの保護を強化しています。

ATS1LX は、外部ロジックコントロールモードで DSP ミキサーや制御器と組み合わせることができます。

ATS は、精密な垂鉛合金ダイキャスト、耐久性のあるブラック E コート、LED インジケータ、ノイズのないメカニカルスイッチが搭載されています。



モデル

- ATS10** LED、オン/オフラッチスイッチ
- ATS1** LED、マイクモード設定可能（オン/オフ、PTT/PTM）、HPF
- ATS1LX** LED、マイクモード設定可能（オン/オフ、PTT/PTM）、HPF、ロジック入出力

対応マイク

- ADX Series**
- MicroPod Series**



マイク取り付けイメージ図



スイッチ部



XLR3出力



ディップスイッチ

機能

- 安定感のある頑丈なダイキャスト製
- 衝撃吸収構造により、タッチノイズや振動ノイズなどを抑制
- 4つの動作モード
- ロジック機能
- オートミキサーとの統合(ATS1LX)
- 米国にて設計、組み立て

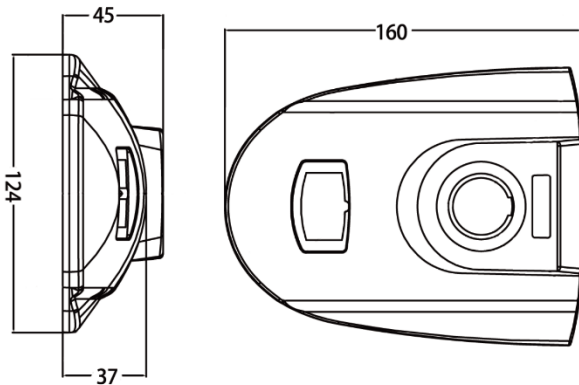
アプリケーション

- 演台
- 遠隔会議
- 学校
- 裁判所

仕様

| | ATS10 | ATS1 | ATS1LX |
|--------------|------------------|---|--------|
| マイク入力コネクタ | | XLR3 メス | |
| 音声出力コネクタ | | XLR3 オス | |
| スイッチ | ラッチ式 (ON/OFF) | プログラム可能 (オン/オフ、PTT/PTM) | |
| ミュートアッテネーション | | 45 dB | |
| 電源 | 11-52VDC 2mA | 36-52VDC 2mA | |
| 仕上げ | | マットブラック | |
| サイズ | | 160 x 124 x 45 mm | |
| 重量 | | 1400g | |
| 接点電圧 | - | 5 - 30V(Pin5) TTL | |
| LED入力 | - | Pin5 : 0 - 0.4V : 点灯 Pin5 : 5 - 30V : 消灯 | |
| 接点電流 | - | 200mA | |
| 接点抵抗 | - | > 10Ω | |
| リーク電流 | - | 1μA | |

寸法



OPERATION

グースネックマイクの接続 - マイクのコネクタをベース上部の XLR に挿入します。コネクタが“カチッ”と音を立てるまでゆっくりと押し下げます。

※：マイクロホンを動作させるにはファンタム電源が必要です。ミキサーや Audix APS2 などの外部ファンタム電源装置などからマイクに供給します。

DIP スwitch の設定 - 本体内部の基板上の LOW CUT FILTER とラベルのついたスイッチを見つけてください。ON にすると 100Hz のローカットフィルターが有効になり、振動などの低音域のノイズをカットします。

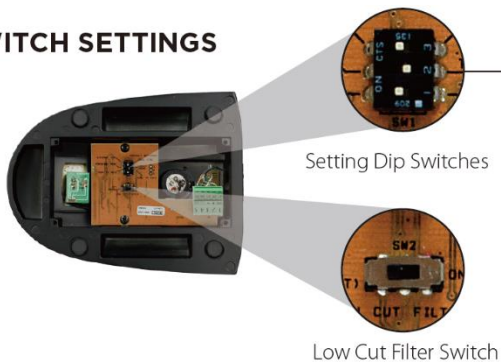
マイクの取り外し - コネクタ上部のリリースレバーを押しながらマイクを引き抜きます。

オーディオとロジックの接続 - マイクケーブルを使用して、ベース背面のコネクタに接続します。

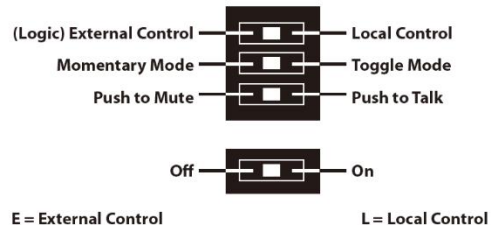
ピンアサイン (ATS1LX)

| | |
|-------|-----------------|
| Pin 1 | Ground |
| Pin 2 | Audio + |
| Pin 3 | Audio - |
| Pin 4 | Contact Closure |
| Pin 5 | LED Input |

SWITCH SETTINGS



SWITCH SETTINGS



External Controlモードに設定すると、ボタンを遠隔操作することができます。

LocalControlモードに設定すると、マイクベースのボタンを手動で作動させることができます。

